

遊・You・かめおか 夏のイベント情報



第66回 亀岡平和祭 保津川市民花火大会

今年は、保津橋橋上観覧席を初設置!

「花火」という伝統文化財の育成を目的として設立された「日本煙花芸術協会」の特選玉が打ち上がる、京都で唯一の花火大会です。約150店舗の露店が軒を連ね、昨年よりスケールアップした約5,500発の花火が亀岡の夏の夜空を彩ります。大会オリジナルの「かめまる花火」や、最後の「ウルトラ特大スターマイン」の打ち上げまで、迫力ある亀岡の花火をお楽しみください。

8月7日(月) 午後8時から
【荒天の場合は8月9日(水)】

●ところ 保津橋上流

http://kameoka-hanabi.jp



亀岡大踊り大会

8月6日(日)
午後6時30分~9時10分【荒天の場合は8月8日(火)】

●ところ クニッテルフェルト通り(追分町)

「丹波音頭踊りコンテスト」参加団体募集!

亀岡大踊り大会で、あなたの踊りを披露してみませんか! 丹波音頭に合わせて楽しく踊るコンテストを行います。上位チームには表彰式を行うほか、副賞もあります。5人以上35人以内でチームを作り、7月28日(金)までに代表者の氏名・ふりがな、住所、電話番号、チーム名、50字以内のチームのPR、参加人数を記入の上、郵送またはFAXで申し込んでください!

●問い合わせ・申し込み

〒621-8501(住所不要) 観光戦略課内

「丹波音頭・踊り保存会事務局」 ☎25-5034 FAX25-4400

丹波音頭・踊り講習会

7月12日(水)・26日(水) 午後7時30分~9時30分

丹波音頭・亀岡音頭・湯の花小唄・光秀音頭の踊り講習会を行います。申し込みは不要です。ぜひご参加ください!

●ところ 市役所1階市民ホール

●問い合わせ 市役所3階観光戦略課 ☎25-5034

メッセージ花火の募集

プログラムにお名前とメッセージを掲載(8月新聞折り込み予定)、当日は大会会場に観覧席をご用意します。あなたの思いを込めた花火を夜空に打ち上げてみませんか。

かめまる花火(15発限定) 32,000円/5号玉9,500円/4号玉6,400円/3号玉5,000円

観覧席の販売

会場の観覧席から迫力ある花火の打ち上げをお楽しみください。※なくなり次第終了します。大会会場(大堰川緑地東公園)床几席12,000円/大会会場パイプイス1,500円/特設観覧席A(JR亀岡駅北口)床几席15,000円/特設観覧席Aベンチ席7,000円/特設観覧席B(保津橋橋上)ベンチ席8,000円

※着席可能人数:床几席4人程度、ベンチ席3人程度

●申し込み・問い合わせ

亀岡平和祭保津川花火大会実行委員会事務局(市役所3階ものづくり産業課内)

☎25-5033(観覧席はホームページからの申し込みも可能です)



亀岡市・京都市西京区都市間交流事業 七夕交流コンサート 2017

入場無料
申し込み不要

7月2日(日) 午後2時~4時

オカリナと合唱・室内楽によるコンサートを行います。

●ところ ガレリアかめおか1階
コンベンションホール

●問い合わせ (公財)生涯学習かめおか財団
☎29-2700

~ダイナミックかめおか~丹波学トーク第89回
シリーズ「節供をめぐる物語~ここまでとここから~」

第3話 七夕夜話 ~浮世絵に 描かれた節供~

7月7日(金)
午後7時~8時30分

●登壇者

鍛治宏介さん(京都学園大学人文学部准教授)

実政秀行さん(庭詩)

黒川孝宏(亀岡市文化資料館館長)

●ところ ガレリアかめおか1階工作室

●問い合わせ (公財)生涯学習かめおか財団 ☎29-2700



国立国会図書館ウェブサイトで転載



亀岡運動公園 プールオープン!

7月13日(木)~9月3日(日)
午前10時~午後5時

●料金 一般 1,230円
小・中学生 510円
幼児 100円(4歳未満無料)

ウォーターライダーは無料

●問い合わせ 運動公園プール管理棟
☎22-8810

「市民! 活躍中!!」(5)

若者と地域をつむぐ
まちづくり

並河 杏奈さん(曾我部町)

並河杏奈さんは、亀岡生まれ亀岡育ち、若者を中心にまちづくりをする会社に就職、地域の魅力や面白さを伝えるイベントの企画や情報発信をされています。「カメオカイギ」と題して、亀岡のこれからのをもっと楽しくしていこうと若い世代が集まる会議の開催や、旧城下町にある日商店街の活性化にも関わっておられます。

こうした活動をするきっかけは、学生時代に海外留学した時、日本のことや住んでいるところのことを聞かれて調べるようになったことが大きいそうです。

私が代表を務める会社が新聞配達の傍ら高齢者の見守りをしていた関係から、セーフコミュニティの交通安全対策委員会への参加についてお話をいただき、現在は委員長をさせていただいています。交通事故を減らすためには、自

分のできる身近な事から始めていくことが大切だと思います。私も会社の従業員一人ひとりに交通ルールの順守を徹底するように伝えるなど、個人や会社として出来ることから取り組んでいます。

昨年は、小学生や高齢者に反射材を活用してもらおう取り組みを対策委員会で色々と工夫して進めましたが、さらに市民の皆さんに参加いただける取り組みとして「セーフティドライブプロジェクト」も進めています。これは、安全運転に努める市民の方を募集し、登録時にお渡しするマグネットを車に貼って啓発に参加いただくものです。

安全安心なまちづくりを進める上では、取り組みを継続することが何より大切だと考えています。少しでも交通事故が減るように、今後も色々な取り組みを続けていきたいと思っています。

セーフコミュニティ
交通安全対策委員会
委員長 中尾 臣裕さん
(有楠新聞社代表取締役社長)

「亀岡の良さを知り、その魅力を国内外に届けていきたい」ともったいないと感じました。日々の活動の積み重ねがまちをつくるっていいと思います。出したアイデアと一緒に形にしてくれる商店主やまちの皆さんのおかげで楽しく仕事をしています」

さらに、並河さんは京都学園大学の「亀岡学」という授業で学生の皆さんにこうした活動を伝えるなど、未来につながる亀岡のまちづくりに、ますますの活躍をされています。市民の皆さんとともに作り上げるこのコーナーでは、紙面に出ることが出来る人を募集しています。老若男女、自薦、他薦を問いません。秘書広報課 ☎25・5003までお願いします。

「市民! 活躍中!!」(5)

▲さまざまな活動を展開される並河さん

「市民! 活躍中!!」(5)

「市民! 活躍中!!」(5)

●ハイ! 広報広聴係です●
今回の1面はご覧いただいたでしょうか。市指定文化財の特集を組んでいます。
今回の3つの新たな市指定文化財、また4月に市の象徴となった「アユモドキ」と「桜石」など、亀岡市に存在していた宝物が最近あらためて注目されています。

亀岡市には素晴らしい場所、人物、物、歴史、文化がたくさんありますが、中には知る人ぞ知るものであったり、あるいは日常生活に溶け込んでおり、実は気付いていないものが多いと、さまざまな取材を通じて感じます。

これからは、今まで気付かなかった素晴らしいものに出会えるように、色々なものにアンテナを張って日々を過ごしたいと思います。

(井尻)



明智がめまる

広報クイズ

Q
6月1日、亀岡市は「災害時における●●●●●の運用に関する協定」を締結しました。さて●●●●●に入る言葉は何でしょう。
ヒントは、広報紙の中にあります。
締切日 平成29年
7月31日(月) (必着)

はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙「キラリ☆亀岡」の感想を書いて、〒621-8501(住所不要)市秘書広報課へ。
正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
【前月の答え】
『100』でした。
たくさんのおはがき、ありがとうございました。